

伝統文化－2

「学校・アート・出会いプロジェクト」実施メニュー【基本案】

* 内容は、事前打合せを行い各学校の状況に応じて変更を加えていきます。

■ 基本情報

ジャンル	伝統文化（着物）		
対象となる学年	小学校 1, 2, 3, 4, 5, 6 支援学級 中学校 1, 2, 3 支援学級 特別支援学校（小 中 高）		
対象となる科目（例）	技術家庭		
実施可能地域	丹後、中丹		
実施回数	2回	1回の 所要時間	90分
実施可能人数	60名前後		
実施団体	団体名 京都きもの藤原学院丹後分校 代表者名 分校長 赤松はるみ 担当者名 同上		
連絡先所在地等	〒629-2311 京都府与謝郡与謝野町字幾地2055 分校長 赤松はるみ TEL/FAX 0772-42-3381		
団体、講師のプロフィール	与謝野町主催の着付け教室（野田川町より）継続。 自分で着られるから着付講師になりたい方まで、地域の行事（きもの祭り）、きものショーなどに手伝っております。		
実施可能な時期（期間）	相談の事。		

■ 実施内容

<p>対象となる プログラム</p>	<p style="text-align: center;">体験</p>
<p>テーマ (タイトル)</p>	<p>「きもの」を自分で着てみよう。</p>
<p>趣旨・目標 ねらい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の伝統文化「きもの」。その良さを、体験を通じてほしい。四季のある日本では時期によって着るきものが違うとか、着ることによっていつもと違う自分を感じてほしいと思います。 ・実際に着物を着てみることで日本文化に興味を持つひとつの入口になることを目標にしています。 ・例えば、紐を結ぶことをとっても、その結び方にも方法があり、他にも応用ができる。
<p>全体計画 (案)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の着物についてのレクチャー ・季節によって、ゆかた、もしくは着物を着る。 (各自、指導を受けながら自分で着る) ・着物を着て、立つ、座る、歩くなどの所作を試みる。 <p>* 中学生であれば、様々な帯の結び方をやってみて、文化祭などで発表してもらいたい。</p>
<p>実施場所</p>	<p>実施校(できれば和室)</p>
<p>講師等</p>	<p>講師 1 人、スタッフ数人</p>
<p>備考</p>	<p>○ 必要な備品、設備等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆかた、帯、必要な小物は持参いたします。 ・できれば和室、または薄縁を準備してもらえると有り難い。 ・ゆかたの場合は、男子は身長を事前に教えて下さい。